

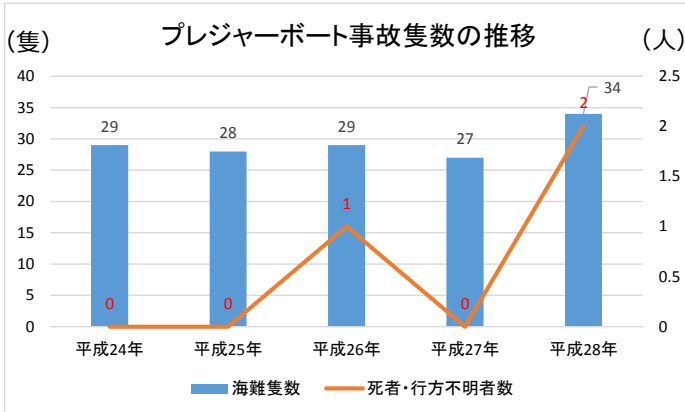
マリレ情報よろず屋

平成29年1月発行第52号
第二管区海上保安本部
海の安全推進室

あけましておめでとうございます。

マリレジャーの事故防止に役立つ情報紙作成を心掛けておりますので、本年もご愛読いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年のプレジャーボート事故の発生状況（速報値）



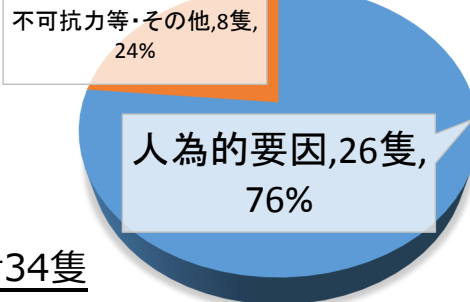
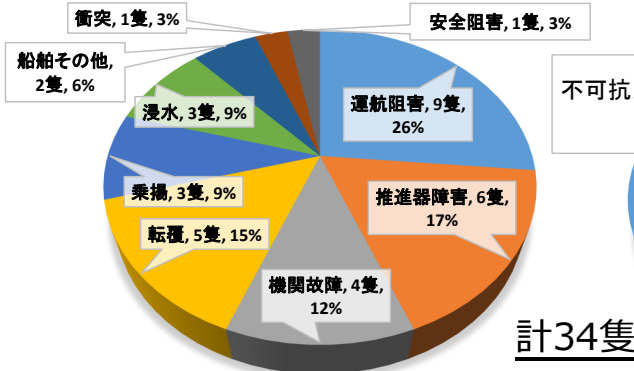
東北地方における平成28年のプレジャーボートによる船舶事故隻数は34隻で、死者・行方不明者は2人でした。前年に比べると**隻数は7隻増加し、死者・行方不明者は2人増加**しました。過去5年間で見ると、事故隻数、死者・行方不明者ともに、**平成28年**が最も多くなりました。事故種類別で見ると、**運航阻害が最も多く、次いで推進器障害が多く発生**しています。

【運航阻害とは、次の何れかに該当するもの】

- ◆バッテリー過放電
- ◆燃料欠乏
- ◆ろ・かい喪失
- ◆無人漂流

事故種類別

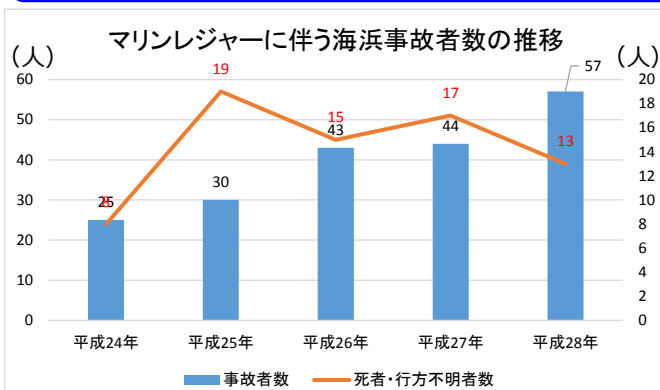
原因別



事故種類別 トップ3

- 1 運航阻害 9隻
- 2 推進器障害 6隻
- 3 機関故障 4隻

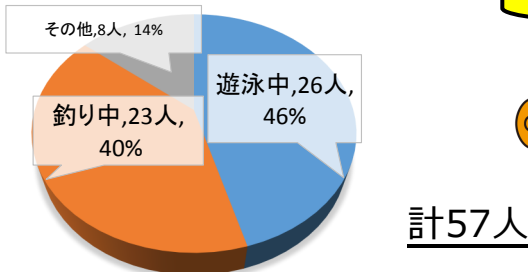
平成28年のマリレジャーに伴う海浜事故の発生状況（速報値）



東北地方における平成28年のマリレジャーに伴う海浜事故者数は57人で、死者・行方不明者は13人でした。前年に比べると**事故者数は13人増加、死者・行方不明者は4人減少**しました。過去5年で見ると、平成24年以降、**事故者は増加傾向**にあります。また、活動別に見ると、**遊泳中が最も多く全体の46%**、次いで**釣り中が40%**でした。

活動別事故者数

夏期は遊泳中の事故、冬期は釣り中の事故が多発しました！



- ### 活動別事故 トップ3
- 1 遊泳中 26人
 - 2 釣り中 23人
 - 3 その他 8人

釣り中の事故が増えています！（12月）

- 12/3 昼間、男性1名が岩場へ釣りに出かけ、釣り道具を残したまま、行方不明となり、その後、近くの浜で発見された。
（死亡）（山形県）
- 12/5 早朝、**立入禁止の防波堤**においてタコ釣り中に男性2名のうち1名が誤って海中転落した。**（死亡）**（秋田県）
- 12/9 昼間、男性1名は岩場でブリ釣りを開始したが、高波を受けて海中転落した。（秋田県）
- 12/17 昼間、男性1名は釣りに行くときに出かけたが、釣竿や釣った魚を岸壁に残したまま、漁港内で浮いているところを、その後発見された。**（死亡）**（宮城県）
- 12/18 朝方、岩場においてワラサ釣り中の男性1名は、友人が釣った魚を網で揚げようとして誤って海中転落した。（秋田県）
- 12/19 昼間、岩場において釣りをしていた男性1名は、場所変えのため、崖を降りたところ戻れなくなった。（宮城県）
- 12/20 夜間、**立入禁止の防波堤**において投げ釣りをしていたところ、足を滑らせ男性1名は、海中転落した。（岩手県）
- 12/21 夜間、防波堤上にて男性3名で釣りをしていたところ、男性1名が足を滑らせ海中転落した。（青森県）

約4日に
1件発生

★九死に一生★ 助かった人の証言（12/9の事例）

奇跡の生還

【釣りの開始から救助されるまで】

今まで何回か訪れていた場所のため、油断もあり、岩場の低いところで釣りをしていたところ、突然押し寄せた大波により足元をすくわれてバランスを崩して海中転落し、その大波の引き波により沖へ流された。潮の流れが速くて泳いでも岸に戻れないと判断し、呼吸をすることを最優先にして、無駄に動かず体力を消耗しないように努めた。携帯電話を持っていたが、水没して使えなかった。結果的に助かったが、救命胴衣を着ていなかったら、死んでいたと思う。

今後は荒天時は釣りに行かず、足場の悪いところにも近づかないようにしようと強く感じた。

釣りをする際の注意事項

事故
多発!!

<助かったポイント>

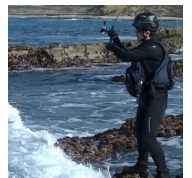
- ★近くに目撃者がいた
- ★複数名で行動していた
- ★救命胴衣を着用していた

■釣り中の事故は、約8割が「海中転落」によるものです。いざという時に備えた対策としては、次の4点が重要です。

- ①複数名での行動
- ②救命胴衣の常時着用
- ③防水対策のなされた携帯電話やスマートフォンを持つこと
- ④海の緊急通報118番

■さらに、状況によっては次のような準備等も必要です！

- ①ライトの携行（暗闇における安全確保）
- ②笛の携行（効果的に身の危険を知らせる）
- ③場所に適した服装（受傷事故防止）
- ④岸壁や防波堤上での歩きスマホをしない（転落防止）



防波堤などの立入禁止の場所は危険ですので立ち入らないで下さい！

自分の身を守るためには、自らの心がけが第一歩です！



マリレ情報よろず屋
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト
（沿岸域情報提供システム）



マリレ情報よろず屋に関するご質問等は、「022-365-9609（直通）」までご連絡ください。担当者がお答えします。パソコンの方：「マリレ情報よろず屋」「海の安全情報」で検索！